



はじめに

このマニュアルの構成は、次のとおりです。

- Cisco 4700 シリーズ Application Control Engine (ACE) アプライアンスの主な機能の概要
- トラフィックおよび基本的なロード バランシングを可能にするための ACE の初期設定手順
- さまざまなスケーラビリティおよびセキュリティ機能を提供するための ACE の設定手順
- ドキュメンテーション セットから情報を検索するための参考資料

この「はじめに」の主な構成は次のとおりです。

- [対象読者](#)
- [このマニュアルの使い方](#)
- [関連資料](#)
- [記号と表記法](#)
- [マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート](#)

対象読者

このマニュアルは、次のような ACE を設定する責任を持つ、訓練を受けた認定サービス技術者を対象としています。

- Web マスター
- システム管理者
- システム オペレータ

このマニュアルの使い方

このマニュアルは次のように構成されています。

章	説明
第 1 章「概要」	ACE の主な機能の概要を説明します。
第 2 章「ACE アプライアンスの設定」	トラフィックの通過やリモート アクセスを可能にするための ACE の初期設定手順について説明します。
第 3 章「仮想コンテキストの作成」	より効率的な操作のために、ACE を仮想コンテキストにパーティションする手順について説明します。
第 4 章「アクセス コントロール リストの設定」	ネットワークの安全性を確保するために、ACE にアクセス コントロール リストを設定する手順について説明します。
第 5 章「ロールベース アクセス コントロールの設定」	限定された操作の実行およびネットワークのサブセットへのアクセス権限を持つユーザを設定する手順を説明します。
第 6 章「サーバ ロード バランシングの設定」	基本的なサーバ ロード バランシングを可能にするための ACE の設定手順を説明します。
第 7 章「ロード バランシング プレディクタの設定」	サーバのロード バランシングで使用される定義済みのプレディクタを選択する手順を説明します。
第 8 章「スティッキ性を使用したサーバ持続性設定」	スティッキ性を使用して、クライアントからの要求に対するサーバ持続性を設定する手順について説明します。

章	説明
第 9 章「SSL セキュリティの設定」	ネットワークに対する SSL セキュリティを設定する手順を説明します。
第 10 章「ヘルスプローブを使用したヘルスマonitoringの設定」	ヘルスプローブを使用して、サーバヘルスマonitoringを設定する手順を説明します。

すでに ACE アプライアンスを熟知している場合、基本的なサーバロードバランシングを実現するためにデバイスをすばやくセットアップするには、次の章で説明する設定手順を実行してください。

- [第 2 章「ACE アプライアンスの設定」](#)
- [第 3 章「仮想コンテキストの作成」](#)
- [第 6 章「サーバロードバランシングの設定」](#)

残りの章では、ACE のその他の機能について詳しく説明します。

関連資料

ACE には、このマニュアル以外に、次のマニュアルがあります。

マニュアルのタイトル	説明
『 <i>Release Note for the Cisco 4700 Series Application Control Engine Appliance</i> 』	ACE アプライアンスの操作上の考慮事項、警告、および Command-Line Interface (CLI; コマンドライン インターフェイス) コマンドについて説明します。
『 <i>Cisco 4710 Application Control Engine Appliance Hardware Installation Guide</i> 』	ACE アプライアンスをインストールする方法について説明します。

マニュアルのタイトル	説明
『Cisco 4700 Series Application Control Engine Appliance Device Manager GUI Configuration Guide』	Device Manager GUI を使用して ACE を設定する方法と、この GUI で使用されるアトリビュートに関する詳細について説明します。
『Cisco 4700 Series Application Control Engine Appliance Command Reference』	構文、オプション、関連コマンドなど、CLI コマンドのアルファベット順のリストおよび説明をモード別に記載しています。
『Cisco 4700 Series Application Control Engine Appliance Administration Guide』	<p>ACE で次の管理タスクを実行する方法について説明します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ACE のセットアップ • リモート アクセスの確立 • ソフトウェア ライセンスの管理 • クラス マップおよびポリシー マップの設定 • ACE ソフトウェアの管理 • 簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) の設定 • 冗長性の設定 • XML インターフェイスの設定 • ACE ソフトウェアのアップグレード
『Cisco 4700 Series Application Control Engine Appliance Virtualization Configuration Guide』	単一のコンテキストまたは複数のコンテキストで ACE を操作する方法、およびロールベース アクセス コントロールを設定する方法について説明します。

マニュアルのタイトル	説明
『Cisco 4700 Series Application Control Engine Appliance Routing and Bridging Configuration Guide』	<p>ACE に次のルーティングおよびブリッジング タスクを設定する方法について説明します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • VLAN インターフェイス • ルーティング • ブリッジング • Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP)
『Cisco 4700 Series Application Control Engine Appliance Server Load-Balancing Configuration Guide』	<p>ACE に次のサーバ ロード バランシング タスクを設定する方法について説明します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 実サーバおよびサーバ ファーム • サーバ ファーム内の実サーバへのトラフィックをロード バランシングするためのクラス マップおよびポリシー マップ • サーバ ヘルス モニタリング (プローブ) • スティッキ性 • ファイアウォール負荷分散 • TCL スクリプト
『Cisco 4700 Series Application Control Engine Appliance Security Configuration Guide』	<p>ACE の次のセキュリティ設定タスクを実行する方法について説明します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Access Control List (ACL; アクセス コントロール リスト) • Terminal Access Controller Access Control System Plus (TACACS+)、Remote Authentication Dial-In User Service (RADIUS)、または Lightweight Directory Access Protocol (LDAP) サーバを使用したユーザ認証およびアカウントिंग • アプリケーション プロトコルおよび HTTP ディープ パケット インスペクション • TCP/IP の正規化および終了パラメータ • Network Address Translation (NAT; ネットワーク アドレス変換)

マニュアルのタイトル	説明
『Cisco 4700 Series Application Control Engine Appliance SSL Configuration Guide』	<p>ACE で次の SSL タスクを設定する方法について説明します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • SSL 証明書および鍵 • SSL 開始 • SSL 終了 • エンドツーエンド SSL
『Cisco 4700 Series Application Control Engine Appliance System Message Guide』	<p>ACE でシステム メッセージ ログを設定する方法について説明します。このマニュアルでは、ACE によって生成されるシステム ログ (syslog) メッセージの一覧およびその内容についても説明します。</p>
『Cisco CSM-to-ACE Conversion Tool User Guide』	<p>Cisco Content Switching Module (CSM; コンテンツスイッチング モジュール) の実行設定ファイルまたはスタートアップ設定ファイルを ACE に移行するための CSM-to-ACE 変換ツールの使用方法について説明します。</p>
『Cisco CSS-to-ACE Conversion Tool User Guide』	<p>Cisco Content Services Switch (CSS) の実行設定ファイルまたはスタートアップ設定ファイルを ACE に移行するための CSS-to-ACE 変換ツールの使用方法について説明します。</p>

記号と表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表記法	説明
太字	コマンド、コマンド オプション、およびキーワードは 太字 で示しています。また、太字は段落内のコマンドも表しています。
イタリック体	ユーザが値を指定する引数は、 <i>イタリック体</i> で示しています。
[]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{ x y z }	必ずどれか 1 つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	どれか 1 つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
ストリング	引用符を付けない一組の文字。ストリングの前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めてストリングとみなされます。
screen フォント	システムが表示する端末セッションおよび情報は、 <code>screen</code> フォントで示しています。
太字の screen フォント	コマンドラインにユーザが入力しなければならない情報は、 太字の screen フォントで示しています。
イタリック体の screen フォント	ユーザが値を指定する引数は、 <i>イタリック体の screen</i> フォントで示しています。
^	^ 記号は、Ctrl キーを表します。たとえば、画面に表示される ^D というキーの組み合わせは、Ctrl キーを押しながら D キーを押すことを意味します。
< >	パスワードのように出力されない文字は、かぎカッコ (<>) で囲んで示しています。

1. 番号付きリストは、リストの項目の順番が重要であることを示しています。
 - a. アルファベット順リストは、リストの 2 番目の項目の順番が重要であることを示しています。
- 個条書きリストは、リストにおけるトピックの順番は重要ではないことを示しています。
 - インデントされたリストは、リストにおけるサブトピックの順番は重要ではないことを示しています。

(注) は、次のように表しています。



(注)

「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。

注意は、次のように表しています。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧が示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>